

お知らせ

今年も自動呼吸関東部会を行います。特に数年前より呼吸療法士が増えてきており、療法士が臨床の求める検査結果を出せるようになるかが求められています。この会は臨床検査技師のみならず、呼吸療法士を取得された方、またはこれから取得される方などが対象です。それ以外に昨今 COPD が増えてきており、開業医やクリニック看護師の参加も受け入れています。

今年も、同じ内容で行います。検査機器の特性を理解していただき、臨床が求める検査結果を得るための基礎知識と心構えを学び、精確な検査結果を得るための実習を行いたいと考えます。

日 時：2012 年 3 月 4 日（日）10：00～16：30

会 場：フクダ電子（株）会議室（東京・本郷）

定 員：80 名（予約制）

受講料：3,000 円（資料代含む）

第 12 回自動呼吸機能検査研究会関東部会

主 催：自動呼吸機能検査研究会関東部会

申し込み方法：E-mail, Fax, はがきなど、申し込み様式は問いません。郵便番号、住所、施設名、所属、電話番号を記入のうえ、自動呼吸研修会申し込みと書き添え、下記の連絡先までご連絡ください。申し込み受付後、会場案内を送付させていただきます。定員になった場合は、お断りのご連絡をいたします。

申し込み先：☎349-1105 埼玉県久喜市小右衛門 714-6

済生会栗橋病院臨床検査科（並木 薫）

Fax 0480-53-0579（並木専用）

E-Mail：namiki@saikuri.org

問い合わせ：0480-52-3611（86320）

お知らせ

日本リハビリテーション連携科学学会第 13 回大会

大会テーマ：あらためて問う、連携の意義—困難を乗り越えて

日 時：2012 年 3 月 24 日（土）、25 日（日）

会 場：山形テルサ

（☎990-0828 山形市双葉町 1-2-3）

主な内容：（1 日目）大会長基調講演「地震大津波と廃用症候群—被災地支援から学んだこと」（高木理彰）／特別講演「東日本大震災—有事の医療福祉対応」／大会企画シンポジウム「東日本大震災—リハビリテーションの連携と課題」／教育講演「災害時のリハビリテーション—連携と今後の展望」

（2 日目）基調講演「フィンランドの社会福祉制度—現状と問題点」／基調講演関連シ

ンポジウム「障害者・児のリハビリテーション」／ランチョンセミナー「小児リハビリテーションにおける連携」

参加費：一般：前納 5,000 円、当日 6,000 円

学生：前納 2,000 円、当日 3,000 円

申し込み締め切り日：2012 年 2 月 29 日（水）まで
前納期間となります。

問い合わせ・申し込み先：日本リハビリテーション連携科学学会第 13 回大会事務局
☎990-9585 山形市飯田西 2-2-2
山形大学医学部整形外科教室医局
Tel 023-628-5355/Fax 023-628-5357
メールアドレス：seikei@mws.id.yamagata-u.ac.jp